

環境方針

1. はじめに

我々、株式会社ビッグバイオは、「自然に戻そう、自然の力で」の経営理念のもと、人に優しく環境に負荷のない技術を軸に、家庭のお悩みを解消させるものづくりに邁進しています。その中で、地球環境問題は経営の最重要課題のひとつとして捉え、環境マネジメントシステムの継続的改善を図り、ステークホルダーと協力して事業のライフサイクルを通じた環境負荷を低減し、また環境保全と環境汚染の防止に努め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2. 法規制等の遵守

環境保全に関する法規制及びその他当社の合意した事項を遵守します。

3. 気候変動への対応

温室効果ガスの排出を削減し、エネルギーの効率的で持続可能な使用を促進し、気候変動の緩和及び適応に貢献する商品及びサービス等の開発、提供に努めます。

4. 環境汚染の防止

化学物質・油等による環境汚染の未然防止・影響の軽減、大気汚染物質の排出削減・適正処理に努めます。

5. 資源循環の推進

事業投資先や取扱い商品のサプライチェーン上の資源の持続可能な利用及び資源の使用量削減、廃棄物排出量の削減・リサイクルを推進し、循環型社会の形成に貢献します。

6. 水資源の保全・有効活用

水の効率的な使用やリサイクルを通じた水の使用量削減、水の適切な処理に努めます。

7. 生物多様性の保全

生態系サービスがもたらす恩恵を認識し、生物多様性への影響を最小化し、その保全に貢献します。

8. 自主性とコミュニケーション

環境に関する啓発・教育活動を推進し、環境意識の向上に努めます。また、取引先においても環境保全活動への理解と協力を求めます。

9. 環境マネジメントシステム

環境負荷低減に向けた目標を定めると共に、事業投資・商品やサービスの提供・物流等の全ての事業活動について、定期的なモニタリングレビューを行い、環境影響評価に基づいた適切な対応に努めます。

10. 環境方針の周知と開示

この環境方針は、すべてのステークホルダー及び従業員に周知するとともに広く開示します。

制定日 2024 年 10 月 30 日

株式会社ビッグバイオ

代表取締役社長 阪本 忠幸